

社会福祉法人 東陽会
りゅうきんか広報誌

ヨソウカタチ

～特集～

科学的介護について
～根拠ある取り組みとは！？～

- ・生活の様子
- ・特養 ・ショートステイ
- ・リハビリデイサービス
- ・栄養・調理
- ・家族介護教室
- ・農福連携事業
- ・編集後記

vol.7

～Renewal～

りゅうきんか

特集

科学的介護

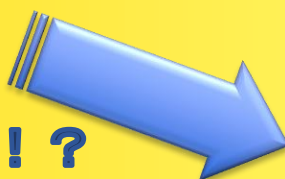
～未来の介護のかたち～

科学的介護

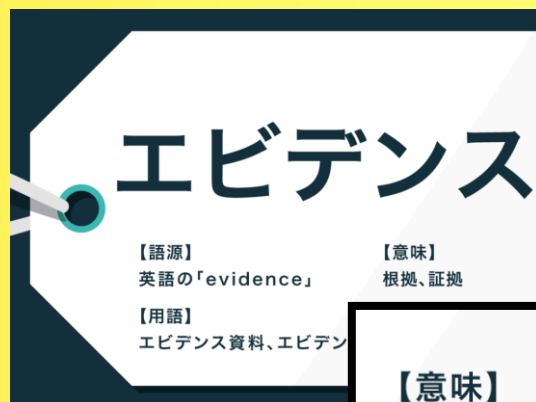
||

科学的裏付け（エビデンス）に基づく介護

- ① 科学的裏付け（エビデンス）に基づいた介護の実践
- ② 科学的に妥当性のある指標等を現場から収集、蓄積し、分析
- ③ 分析の成果を現場にフィードバックし、更なる科学的介護を推進

エビデンスって！？
何！？

エビデンスとは

【意味】
根拠、証拠

(医療で例えると・・・)

- ・ Aという病気を疑うときにどんな検査をすればよいのか？
- ・ A薬とB薬はどちらが効くのか？
- ・ 薬による治療と手術による治療どちらが有効なのか？
- ・ 1歳以上の子どもの咳に、はちみつが効くと言われているが本当か？



研究が実施され、論文等として

科学的な根拠（エビデンス）が蓄積される

「診ている患者の臨床上の疑問点に関して、医師が関連文献等を検索し、それらを批判的に吟味した上で、患者への適用の妥当性を評価し、さらに患者の価値観や意向を考慮した上で臨床判断を下し、専門技能を活用して医療を行うこと」→（科学的に基づく医療）

介護分野でも実践へ！！



① 科学的裏付け（エビデンス）に基づいた介護の実践

LIFE

② 科学的に妥当性のある指標等を現場から収集、蓄積し、分析

③ 分析の成果を現場にフィードバックし、更なる科学的介護を推進

介護現場

○ 業務にPDCAを組み込む

- ・ 共通の指標を用いた評価・アセスメント（例：ADLがどのくらい変化しているか）

○ 評価・アセスメントに基づくディスカッション

○ 介護のデジタルトランスフォーメーション（DX）

科学的介護の目指す姿（将来像）

本人の状態

年齢：80歳
性別：男性
要介護度：3

褥瘡の有無：なし
褥瘡のステージ：

①利用者の背景

活動

リハビリテーションの実施：あり
(1時間：3回/週)

■ ADLの評価

Barthel Index合計点数の推移



■ 移動能力[m]（6分間歩行試験）



LIFEに各領域のデータを収集

LIFE

データ分析

⑤必要量に比べ、食事の摂取量が少ない。

栄養状態

(管理栄養士：不在 栄養関係の加算：なし)

■ 栄養状態の総合評価：維持 ■ 低栄養リスクレベル：中
■ 経腸・静脈栄養の有無：いずれもなし

■ BMI(※)の変化



■ 食事摂取量・必要量 [エネルギー(kcal)]



【まとめ】

- 同じような利用者のデータと比較して、リハビリテーションの効果が低い。
- 食事摂取量が少なく、BMIは低い状態（低体重）で経過している。

【フィードバック】

- リハビリテーションの提供に合わせて、間食など食事提供量の増量を推奨。

リハビリテーションの効果アップ（ADLが改善）、栄養状態の改善（BMIは正常値に）

尊厳の保持

日常生活の自立

要介護状態等の軽減又は悪化の防止

りゅうきんかは科学的裏付け（エビデンス）
に基づいた介護の実践へ！

壱番街

「いちご 収穫」



お墓参り外出



いちごの収穫を行いました



弐番街



パン食い競争



メディシンボール



甘ーい♪



玉入れ

参番街

大根収穫



中庭の畑の大根を収穫していただきました！

紅葉見学



節分



いちご収穫



イチゴも収穫していただきました 🍓
「甘くて美味しい！」と大好評でした

屋外活動



久しぶりのお天気 ☀
外の空気はおいしいですね

ふるさとドライブ



秋晴れの中ふるさとめぐり、
上村の秋桜を見てきました。
ヤギもいて楽しいひと時でした 🐐

屋外ランチ



外でお弁当を食べました。
「外で食えると美味しかね〜。」といつも
よりたくさん食べられてましたよ 🍱

ショートステイ

きれかね〜♪

楽しか〜♪

紅葉めぐり



今年も神宮寺に紅葉めぐりに
行ってきました。皆さん
本当に喜ばれていました

リハビリデイ～通所～



リハビリデイでの調理訓練風景です。
「ねったんぼ」づくりのためサツマイモの皮むきから行われました。
普段ご自宅では包丁をあまり握られる機会は少ないと思いますが、少しでもご自身で出来ることを一緒に行っていければと思います！！

南陵高校実習生より
お礼の手紙

職場体験



おはぎづくりに精を出されました。

栄養・調理

1月

・おせち料理



3月

・ひな祭りメニュー



2月

・節分メニュー

1月は、お正月、2月は、節分!! 3月は❀ひな祭り❀の行事食を提供しました。
おせち料理は品数も豊富で、見た目も豪華でした。
利用者の方々は、酢飯を好んで食べられる方が多く皆さん喜んで食べておられました。これからも利用者の方々に喜んでもらえるような、食事作りをしてまいります。

家族介護教室が開催されました

あさぎり町介護事業所連絡会（s ネット）の取り組みの一つとして、毎年「家族介護教室」が開催されます。
今年度はせきれい館で「在宅介護者へのケア」をテーマに開催されました。



理学療法士より講話



①脳と体を維持するために
～予防が大切～

体操（コグニサイズ）



②高齢者向け栄養食品の紹介

③介護用品の展示・体験会



ノルディックポール体験



車いす介助方法実技

農福連携事業

りゅうきんか
vol.7

農福連携とは、ご高齢の方や障害をもたれた方々が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。



いちご



本年度も、「定植」から「水やり」「授粉」「収穫」など、一緒に行って頂きました。

症例発表&報告会

施設の各部署の取り組み及び症例発表会をレポートします。

表紙：いちごから育まれる笑顔、日頃の生活にもこんな笑顔が大切ですね。笑顔は人の心を癒してくれる魔法のエッセンスです。

編集後記

第7号「ヨリソウカタチ」をご覧いただき、ありがとうございます。
「ヨリソウカタチ」も早いことに第7号を創刊させていただくこととなりました。また今回の表紙を飾るいちごは、今年もご指導をおおきながら、本格的にりゅうきんかで収穫したいちごです。いちごを育てるにあたり、こんなにも手間があり、こんなにも難しいとは全く想像していませんでした。子供の成長を見届けるように、朝から晩まで温度管理する事も必須ですし、害虫などにも早急に対応するなど、職員が日々しっかりと対応しながら、ご利用者皆様の喜ぶ顔を励みに頑張っております。これからも成長する過程をご利用者の皆様と一緒に分かち合いながら事業に取り組んで参ります。今後共皆様のご協力を頂けると幸いです。どうぞよろしくお願い致します！

広報委員会（大森・中村・井上・椎葉・権頭）

次号の「特集」は

症例発表会

その取り組みについて

令和6年2月29日

- 地域密着型介護老人福祉施設
- 短期入所生活介護（ショートステイ）
- 通所介護（リハビリデイサービス）
- 居宅介護支援事業所

発行元：社会福祉法人東陽会

発行責任者：権頭 重賢

編集：広報委員会